



自らのがんばりや成長を実感し、さらにもう一步前へ！

経験したことのないような暑い日もあった2学期ですが、残りわずかとなりました。生徒は、合唱コンクールや体育祭、2年勤労体験学習などの大きな行事に、仲間と協力しながら一生懸命がんばり、素晴らしい成果を収めてくれました。何事にも素直な気持ちで力を尽し、見る人を清々しい気持ちにしてくれる生徒たちは本校の宝だと思っています。

2学期のまとめとして、自らががんばってきたこと、成長したと思えることを整理し、実感し、もう一步前へ進んでいこうという意欲を強くしてほしいと思います。

ご家庭でもそのようなことを話題にしていただけたらと思います。

【人権講演会】(12/5開催)



人権集中学習の一環で、「人権講演会」を開催しました。

今年度は、車いすバスケ元日本代表の塚本京子さんを講師にお招きし、挑戦することの大切さについて、ご自身の経験をもとにお話しいただきました。また、車いすで生活する上での困り事について、具体的例を挙げて説明していただき、皆が幸せに生活することを考えるきっかけとなりました。

最後に、塚本さんがバスケットのプレーを見ってくれ、会場から拍手が沸き起こりました。（競技用の車いすをお借りして代表生徒が実際に体験させていただきました。）

塚本さんには心より感謝申し上げます。

※講演会に保護者の皆様にも参加していただきました。



美術部12月の作品



校長による人権講話概要(12/1)



当然の“安心”や大切な“自分らしさ”が守られるようにするために、「認め合い、支え合う人間関係」を大切につくれる行動力や判断力をもつてほしい。

そのような行動力や判断力をもつことは、私はきっとみなさんが思い描く「なりたい自分」に近づくために重要ではないかと考えている。

【2年勤労体験学習】(11/27,28実施)

近隣の約20事業所にご協力いただき、「勤労体験学習」を実施しました。この学習では、学校を離れ、各事業所での“働く体験”を通して、自らの将来をイメージしたり、働く意義を考えたりすることができました。また、身近な地域で働く人と触れあうことで、生徒自身が“地域の一員”である実感を深めることができました。

この学習の実施についてご理解とご協力いただいた各事業所の方々に感謝申し上げます。



(裏面に続きます)

【生品小・中学校合同あいさつ運動】(11/26,28実施)

本校の生徒会本部役員と学級委員が、生品小学校に出向き、校舎玄関、校門等の3箇所に分かれて実施しました。

両日ともにとても穏やか天候だったので、「あいさつ運動」を気持ちよく行うことができました。活動の最後には、参加した小中学生が集まり、活動後の“振り返り”を行い、互いに感想を伝え合いました。

毎日当たり前のようにしている“あいさつ”が、とても新鮮に感じられ、同じ地域で生活する子ども同士の温かな人間関係づくりにつながっていると感じました。



【第3回生徒会・PTA合同資源回収(最終回)】(11/19実施)



全3回の活動が、生徒会本部役員・各学年学級委員会の生徒やPTA本部役員の皆様のご協力により、充実した形で実施することができました。回収した資源ゴミは、これまでの2回分と合わせて業者さんに引き取っていただきました。協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

※校庭南側の部室（一番西側の部屋）に設置している「資源ゴミ回収所」での回収は引き続き行っています。ご都合のよい日や時間にご持参ください。保護者の皆様、地域の皆様、引き続きご協力をお願いします。

＜大会の結果等報告＞

○県中学校総合体育大会(県総体)駅伝競技大会(11/8開催)

【成績】女子 25位(50チーム中)

晴天の下、半年にわたる練習の成果を全員で出し切ったレースとなりました。区間7位という力走や、たすきを渡す直前で順位を上げるなどして、25位でゴールという素晴らしい成績を収めました。

これまで、毎日朝早くから走り込んできた40名を超える駅伝の有志生徒の皆さん、そしてそれを応援した先生方、また支えてくれた保護者の皆様に感謝申し上げます。



〔登録選手〕

2年 清村麻希、白石琴美、金井蓮実、小林愛来、關塚美羽

1年 鈴木瑠乃、小堀心優、木村萌々花

真っ直ぐな気持ちでがんばる生徒を、これからも応援していきます！

＜各家庭へのお願い＞

健康管理…健康な毎日を送るために

ご家庭において規則正しい食生活、

十分な睡眠時間の確保、手洗い・うがい等についてご指導をお願いします。

お子様の体調がすぐれない場合（朝食が取れないなど）は、無理に登校せず、家で十分な休養を取るようにお願いします。（学校は体調回復を最優先に考えて、早退等の対応を取っていきます。）



事故防止…大切な命を交通事故から守るために

事故防止と万が一事故に遭ってしまった時の

被害を最小限に留められるよう日頃から交差点での停止とヘルメット着用の徹底についてご指導をお願いします。

**交差点での
絶対停止と2停止
自転車乗車時のヘルメット着用**

